

実践校に関する事項		
学校区分	学校名	学校長名
小学校	那智勝浦町立下里小学校	上浦 一剛
学校所在地		
〒649-5142 那智勝浦町下里2862 tel 0735 (58) 0021 fax0735 (58) 0949 e-mail simosho@za.ztv.ne.jp		
担当者名		役職名・担当教科
東 直輝 温水 起美好		教諭・5年生担任6年生担任
〔学校の概要〕 本校は山、川、海と素晴らしい自然環境に恵まれ、住みやすく落ち着いた堅実な土地柄である。かつては太田川の流れを利用した木材の集散地として栄えていたが、現在はその面影もうすれ、地区外へ働きに行く人が多くなってきている。教育への関心も高く、社会教育活動への参加も熱心で、人々の連帯感も強い。しかし、社会情勢の影響か、保護者の離職や再就職等による転出入が見受けられるようになってきている。近年、近隣の市町村への通勤に便利な距離にあるため、宅地造成が進み、それに伴って児童の転入が続いている。また、25年度より浦神小学校との統合による旧浦神小学校区の児童はスクールバスで登下校を行っている。		
研究実践に関する事項		
対象者児童・生徒	学習支援者等（延人数）	主な活動場所
学年5・6年生 28名	6名 職員 3名	本校、世界遺産センター、熊野古道
実践研究テーマ		
世界遺産を知ると共に、主体的に学ぶ心を育てる。		
実践教科等名	単元名	
総合的な学習の時間	世界遺産について調べよう。	
〔キーワード〕 世界遺産学習 情報活用能力		
〔単元目標〕 1. 世界遺産について知る。 2. 和歌山県世界遺産センターの入門講座を受講したり、実際に熊野古道を歩いたりすることで、自分たちが住んでいる地域に世界遺産があることを実感する。 3. 世界遺産の大切さを知り、守っていこうとする心情を育てる。		
〔学習に当たった全学習時間数（世界遺産学習に関わる時間数及び 学習活動名／教材名）〕 全体 10 時間 （「 世界遺産について調べよう・まとめよう」 5 時間 ）		
〔地域および文化財管理者等との連携の実施状況〕 和歌山県世界遺産センター …… 世界遺産入門 次世代育成事業（現地学習等） 和歌山県世界遺産マスター		

実践校に関する事項			
〔单元指導計画概要〕			
	主な学習活動	学習への支援	評価方法等
1	和歌山県の世界遺産を調べてみよう。 【調べ学習】 興味のある世界遺産を調べ、個々にまとめよう。	インターネット資料を活用しながら、多くの情報を収集する。	思考・判断 (ワークシート) 技能・表現 (ワークシート)
2	和歌山県の世界遺産を知ろう。 「紀伊山地の霊場と参詣道」 和歌山県世界遺産センターにて、講義を聞く。	世界遺産センターを訪ね、世界遺産について学習する。	関心・意欲・態度 (ワークシート)
3	世界遺産を歩いてみよう。 【フィールドワーク】 熊野参詣道・熊野本宮大社を訪問	世界遺産センターのガイド案内員とともに実際に熊野古道を歩き、自然や文化財に触れる。	関心・意欲・態度
4	体験したことをまとめよう。 ・聞いたこと、体験したことを基に学習の振り返りをする。	写真、資料、ワークシートを基に学習を振り返る。 フィールドワークで得た知識も活用させる	思考・判断 技能・表現 (振り返りシート)
5			
〔单元学習の成果と課題〕			
<p>【成果】</p> <p>事前に世界遺産についての情報を集め、基礎知識を入れてから世界遺産センターを訪れたので、講義の内容を理解する上で役立った。調べたことを、ワークシートに自分の考えを含めてまとめさせることで、学習内容を深めることができた。フィールドワークでは、詳細な説明を受けることができ、世界遺産への関心を高めることができた。</p> <p>【課題】</p> <p>家庭や地域社会の中でも、自然体験や社会体験をさらに充実させる必要がある。</p>			
〔世界遺産学習の効果〕			
<p>本校は和歌山県の世界遺産の一つ、熊野古道の一端と接しており、フィールドワーク等通して、世界遺産を学習・体験することにより自分の住む地域への興味関心を高めることができた。</p>			
〔世界遺産学習の今後の方向性及び改善点について〕			
<p>未来を担う子どもたちに、これから世界遺産を保護し、受け継ぐ精神を培うためには、学校内における調べ学習だけに留まらず、フィールドワーク等の体験活動に参加できる機会を増やしていくことが大切であると考えます。</p>			



世界遺産



世界遺産

一月十五日金曜日、六年生と五年生で和歌山県の熊野本宮大社へ見学に行きました。朝九時に学校を出発して、バスで一時間ぐらいいして着きました。本宮大社に到着するとまず、世界遺産センターというところで世界遺産について説明をしてもらいました。

世界遺産には、三つのグループがあり、世界文化遺産、世界自然遺産、複合遺産の三つです。そして、世界には千三十一件の世界遺産があるそうです。すごいなと思いました。

でも、危機にさらされている世界遺産が四十八件あり、登録まっしう遺産が二件あります。取り消されるのもあるんだとびっくりしました。

日本には十九個世界遺産があるそうです。すごいと思います。説明してもらった後、六年生と分かれて、センター内を見学してもらいました。色々な物が展示されていて、巻物なども何て書いているのか気になりました。そして、見学が終わり、お弁当を食べに行きました。

食べた後、バスで本宮大社から少し離れたところまで行くとそこから熊野古道を通過して本宮大社まで歩いて行きました。初めの方は上り坂があり、とっても疲れました。そして上っていくと細い道もあったり、石や植物があり、でこぼこの道もありました。でも上に着いたとき、とても景色がきれいでした。そこから下り坂で少し楽でした。そうなんだなと思ったのは、道のとなりの上に大きな石があつて、落ちてきそうでドキドキしたけど、案内人さんが言ったのが、その石を見ると歩いていた人たちは、神様がいるんだなと思った」というのです。

そしてずっと歩いていくと熊野本宮大社に着きました。疲れたけど説明してもらったし昔の人たちの思ったことも分かって楽しかったです。最期にお参りをして帰りました。色々説明してもらい、参道も歩いて良かったです。